

COMMUNITY

コミュニティ情報誌

くぼた

2025/2月号 No.226 窪田コミュニティセンター



令和6年11月30日（土）窪田小学校で最後の『くぼたふれあいフェスティバル』が行われました。各学年の劇の発表、須佐太鼓や安来節など 児童一人一人がみんなキラキラ輝いていました！そして、児童みんなで歌う合唱『変わらないもの』では、思いが伝わってくるような児童たちの歌声で、その場にいたすべての人の心の中まで響きわたるほどの温かな感動に包まれました。とても印象深く、心に残るすてきな発表会でした。

子ども寺子屋 / 出雲 ふるさと塾 <P. 2>

表彰 / 閉校記念事業実行委員会 <P. 3>

窪田
コミュニティセンター



Tel 85-2585
FAX 85-2598

Kubota Community Center

お知らせコーナー

2月

【佐田図書館休館日】
2/4(火)・12(水)・
18(火)・25(火)・28(金)

11(火・祝) 館内ワックス(貸館中止)
12(水) 窪田小学校 授業公開日(窪田小学校)
☆詳細は、今月配布の
緑色のチラシをご覧ください。

窪田地区振興協議会連合会

16(日) 親子クッキング教室(須佐コッセ)
20(木) 文書配布日



貸館中止のお知らせ

施設メンテナンスのため、2月11日
(火・祝)は貸館することができません。
大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解
の程よろしくお願いいたします。

「あいさつ運動」実施にご協力を

2/3(月)・14(金)



佐田地区
青少年育成協議会



佐田地区更生保護女性会《2月の標語》

がんばってる 君の姿を見ているよ

マイナンバーカードを健康保険証として利用しましょう

今後、マイナンバーカードを保険証として利用する仕組みに移行します。
医療機関や窓口で提示してください

○マイナンバー保険証(マイナ保険証)をお持ちでない方は…

マイナンバーカードの取得、健康保険証の利用登録をしましょう
(利用登録は、医療機関や薬局の受付カードリーダー、マイナポータルから行う)

○健康保険証利用登録がされていない方…「資格確認書」でも医療にかかれます
○お手元の健康保険証も、有効期限まで最長1年は使用できます



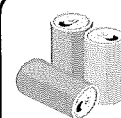
どんなメリットがあるの？

- ◎ 過去のお薬や診療情報などデータに基づくより良い医療が受けられる
- ◎ 突然の手術・入院でも自己負担上限額を超える高額支払いが不要になる
- ◎ 救急現場で、搬送中の適切な応急処置が受けられる



個人情報が心配…

- ◎ マイナンバーカードにはプライバシーの高い情報は入っていません。マイナンバーを知られただけでは悪用されません。
- ◎ 今の保険証と同じ情報、同意があった場合に治療やお薬の情報が閲覧出来ます。セキュリティは厳重に管理されます



リサイクル空き缶回収報告

11月15日、12月20日

アルミ 277kg スチール 47kg

窪田地区振興協議会連合会

編集・発行
窪田コミュニティセンター
〒693-0511
出雲市佐田町八幡原492-6
☎ (0853) 85-2585
FAX (0853) 85-2598
お気軽にご連絡ください。

窪田の人口と世帯数 ()は先月との差 【令和6年12月末】

人口(人)	窪田地区	佐田町全体
男性	586 (+3)	1,353 (-3)
女性	619 (+1)	1,394 (-2)
合計	1,205 (+4)	2,747 (-5)
世帯数(戸)	501 (±0)	1,102 (±0)

～あとがき～

先日、阪神淡路大震災からちょうど30年が経ちましたね。私が小学生だった頃、テレビに映し出された光景が今なお鮮明に思い出されます。今年に入ってから起きる地震。今ある幸せにあらためて感謝をしつつ、いつやってくるかわからない災害に備えておきたいですね。

ながしま*ai

メールアドレス:kubota-cc@local.city.izumo.shimane.jp HP:

窪田コミュニティセンター

受賞 おめでとうございます！

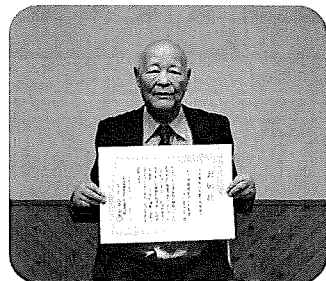
健康づくり活動表彰

出雲圏域健康長寿しまね推進会議 会長賞



すこやかクラブの皆さま

平成26年から潮の井荘で活動。



佐田地域健康づくり事業実行委員会
委員長 伊藤 國昭さん

平成26年から講演会を開催。

健康づくり活動等を積極的に実施し、また活動が健康増進や介護予防等に貢献した地域組織・団体・事業所に対して健康づくり活動表彰が行われました。

佐田地域では、活動期間が10年以上の「すこやかクラブ」と「佐田地域健康づくり事業実行委員会」が、出雲圏域健康長寿しまね推進会議 会長賞を受賞されました。

見守りボランティア 感謝状

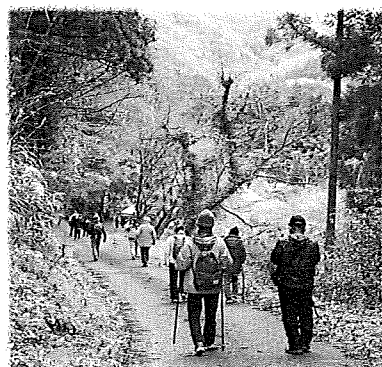


東本郷自治会
鎌田 弘さん

長年にわたる 道路での見守りボランティアにより、窪田地区の子どもたちの健やかな育成に多大な貢献をされた功績を称え、鎌田 弘さんへ 出雲市教育委員会教育長より感謝状が贈られました。

南部ブロック6コミセン合同事業

大好き☆南部ウォーク



今年度の南部コミセン合同事業は、自然豊かな須佐地区でのウォーキングを12月7日（土）に実施しました。須佐コミセンを発着地として、目田森林公園、多倍神社、カウベルを経由する約6.9キロの上り下りのあるコースを総勢64名でまわり、交流を深めることができました。



『「誰か」のことじゃない。』

～八幡原川振興協議会・人権ミニ講座～



八幡原川振興協議会と佐田地区人権・同和教育推進協議会との共催で、出雲市同和教育啓発指導員の園山哲男さんを講師に招き、人権ミニ講座を開催しました。インターネット上の人権侵害を題材にしたビデオ鑑賞を通し「誰か」ではなく、自分事としてとらえる意識や「学び、気づき、考え、行動すること」の大切さを学びました。

閉校記念事業 実行委員会

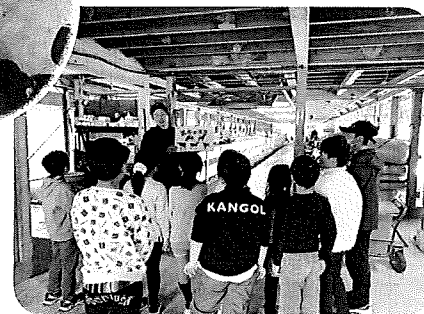
12月18日（水）第3回 閉校記念事業実行委員会が行われました。閉校式・閉校記念事業（思い出の文化祭、思い出の写真展）の実施に向け、スケジュール・ご招待者など、具体的な検討が行われました。また、思い出のDVD制作、閉校記念誌の制作状況、全体予算（補正）についての協議が行われました。



カウベル



「カウベル」では、子牛の牛舎を見学し、心音を聞いたり、ミルクをあげたりしました。「いただきます」という意味、いのちの大切さについてのお話もありました。その後、バター作り体験を楽しみました♪



体験

「ぼかし肥料づくり」

佐田のRMOの活動に携わっておられる安喰英男さんに「ぼかし肥料」の作り方を教わりました。



エコプラント・さだ



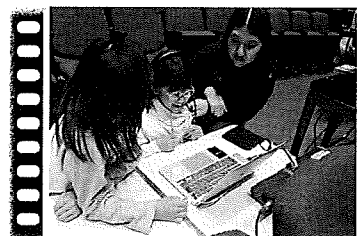
はじめに訪れた「エコプラント・さだ」では、微生物が約70度で分解しているという堆肥のお話を聞きました。自然にやさしく人にやさしい「有機肥料」の大切さと必要性を学びました。



12月2日（月）窪田小学校の振替休日に「子ども寺子屋」を開催しました。今回は、佐田町内の3カ所を巡り、様々な体験学習をしました！「ぼかし肥料作り」も体験し、とても有意義な「学びの1日」となりました^^

スサノオの風

スサノオホールでの お仕事体験♪照明・タイムキーパー・ブザー係・監督・司会・映写技師の6つの仕事をそれぞれ分担し、体験しました！普段ではなかなか出来ない、とても貴重な体験になりました。



山陰中央新報社 ～しんぶん学聞館～

斐川の山陰中央新報社・しんぶん学聞館での「大人の新聞教室」。新聞の成り立ちや文章構成などについて学び、あらためて、新聞の奥深さを感じました。また、新聞は、認知症予防やストレス発散にもなる活用法を知り、新しく、そして楽しい発見と学びにもなりました！



出雲ふるさと塾

視察研修

12月10日（火）文化教養部事業「出雲ふるさと塾 視察研修」で、バスで出掛けました。今回は、斐川～平田方面へ向かいました。



～一畑薬師～

「一畑薬師」では、「何十年ぶりに来た」という方が数名居られ、久しぶりの参拝を喜んでおられました。由来説明などの話を聞いた後、お茶とお菓子をいただきました。一畑山から眺める山々の紅葉の彩りがきれいでした。



平田～木綿街道～

「木綿街道」は、初めて訪れる方も居られ、昔ながらの風情ある町並みを楽しみながら歩きました。古くから営んでおられる酒蔵や醤油店、來間屋生姜糖での買い物散策も楽しみました♪

